

CHARGE

2021 Winter VOL. 90

TOPICS モバイルコラムリフト レンタルサービスのご案内



そんなお客様に **今ならレンタルサービスをご利用いただけます!**

1クール(3か月)から利用可能 レンタル費用 月額10万円(税抜)×3か月

- 能力 8.6t/コラム ●小型～大型トラック・バスまで対応
- 揚程 1,700mm

お客様の声
工場建替え前の作業用にレンタルしました。後ろ挿しの移動リフトでは車両をリフトアップするのにも苦勞でしたが、モバイルコラムリフトであればタイヤで持ち上げるため、セッティングが容易で作業時間が短縮でき、下回りにすっきりしているので作業が楽になりました!

ご希望の際は最寄りの支店・営業所へお問い合わせください

新商品のご紹介

屋外用エアホースリール



●雨や日差しを浴びる屋外でのエア作業に!カバーはUVダメージに強く、ホースは腐食や硬化が起こりにくくなっています。また、ゼンマイはサビに強いので、異音や動作不良も防ぐことができます

遠隔自動TBインフレーター



タイヤから離れて空気充てん作業が可能

- 従来のTBインフレーターより更に安全機能を強化。タイヤから離れて安全に空気充填開始(レバー操作)、手放しチャックを外さず、充填後のタイヤ圧を本体前で確認できるので、作業性が向上します
- ※タイヤ圧の確認には別途エアゲージが必要となります

ANZEN 〒108-0023 東京都港区芝浦4-16-25
安全自動車株式会社 TEL(03)5441-3412 FAX(03)5441-8848
 ANZENホームページ <https://www.anzen.co.jp>

札幌支店 TEL(011)511-6241(代)	郡山営業所 TEL(022)236-1211(代)
釧路営業所 TEL(0154)24-0161(代)	TEL(024)942-5311(代)
仙台支店 TEL(019)637-8711(代)	TEL(048)447-6881(代)
盛岡営業所 TEL(019)637-8711(代)	TEL(028)635-8821(代)
関東支店 TEL(029)241-0932(代)	TEL(027)384-3001(代)
水戸営業所 TEL(025)274-7131(代)	TEL(03)5441-3413(代)
新潟営業所 TEL(025)274-7131(代)	TEL(045)391-9913(代)
東京支店 TEL(043)284-2800(代)	TEL(052)871-1811(代)
千葉営業所 TEL(043)284-2800(代)	TEL(054)236-5066(代)
名古屋支店 TEL(076)248-0499(代)	TEL(06)6472-0361(代)
金沢営業所 TEL(076)248-0499(代)	TEL(082)832-3630(代)
大阪支店 TEL(086)434-0259(代)	
岡山営業所 TEL(087)843-6531(代)	
高松営業所 TEL(087)843-6531(代)	
福岡支店 TEL(092)623-4646(代)	
南九州営業所 TEL(099)246-0551(代)	
(株)松本安全 松本市大村383-11 TEL(0263)45-2181(代)	

保守点検のおすすめ ANZEN製品を長くご利用いただくため、保守点検サービス(有料)のご利用をおすすめします。お近くの支店または営業所までお問い合わせください。

ANZEN カスタマーサービス 0120-01-6361 当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記へ。(受付時間:月~金 AM9:00~PM5:00)

ANZEN で 検索 <https://www.anzen.co.jp>

●発行所/安全自動車株式会社 営業企画部 販促企画グループ 東京都港区芝浦4-16-25
 ●ANZEN NEWS CHARGE 90号 (2021年1月1日発行)
 ※外観・仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



TOP MESSAGE

クルマの進化に対応し、半歩先の情報、商品を提供してまいります

新年あけましておめでとうございます。
 昨年は世界中が新型コロナウイルスに振り回された一年でした。日本国内ではスポーツの国際大会をはじめ、大規模イベントが次々と中止・延期となり、世界では経済活動が停滞し、ありとあらゆる産業がマイナスの影響を受けました。
 自動車業界は世界の新車販売が後半から回復基調になりましたが、コロナ前の市場環境に戻るのにはまだまだ時間が掛かりそうです。日本国内の新車販売も10月以降、前年超えが続いていますが、年度ベースでは昨年度実績を下回ることになりそうです。
 当社の活動テーマとしましては、昨年に引き続き、クルマ社会の進化を見据え、お客様の半歩先を行く先見性を持つことだと考えております。新型コロナ禍の中でも、自動車業界は「CASE」を中心に動いております。クルマの進化に対応することはもちろんのこと、自動車整備の安心・安全、効率・省力作業を実現する商品を提供できるよう、これまで以上に商品開発に注力してまいります。
 これからもお客様にとりまして役に立つ情報やクルマの進化を見据えた商品をタイムリーに提供することによって、お客様に喜んでいただき、必要とされる存在を目指してまいります。今後ともご指導・ご鞭撻を賜り、ご期待に沿えるよう社員一丸となって取り組んでまいります。本年も皆様の益々のご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。

代表取締役社長 **中谷 宗平**



INDEX

- 02 > 大阪トヨペット株式会社 レクサス大阪福島 **小型**
- 06 > 山形いすゞ自動車株式会社 東根営業所 **大型**
- 08 > ◆モバイルコラムリフト レンタルサービスのご案内 ◆新商品のご紹介



A Happy New Year!!



大阪トヨペット株式会社 レクサス大阪福島



●店舗情報
 大阪トヨペット株式会社
 レクサス大阪福島
 大阪府大阪市福島区海老江1-5-45
 TEL：06-6454-6378
 従業員：26名(メカニック6名)

●今回お話を伺った方



レクサス大阪福島
ゼネラルマネージャー
山本 幸造 様



レクサス大阪福島
ワークショッパーリーダー
安達 徹 様

価値のある時間・場所・交流を全ての人に提供する 西日本最大規模の新業態店舗



2020年4月に新規オープンしたレクサス大阪福島は、敷地面積6,170㎡、延べ床面積4,562㎡という西日本では最大の広さを持つ店舗です。オープン直後にコロナ禍がピークを迎え、非常事態宣言が発令されたため想定外のスタートでしたが、同店は「長期的に見て月間入庫台数1,000台／管理顧客数3,000名を目指しています」と山本ゼネラルマネージャー。レクサスでは全国初となるカフェ「L SIDE CAFE」と会員制ゴルフスクール「Golf Studio f」を併設し、地域住民との交流に注力した全く新しい業態の店舗となりました。

お客様はもちろん、地域住民も気軽に楽しめる 新感覚の複合店舗

同店ではショールームに大型ディスプレイを用いたバーチャルショールームや、様々なホイールやエアロパーツが展示されています。「ショールームにはお客様が楽しめるような展示を行い、自分だけの特別な車づくりができるよう一緒にお手伝いをさせていただくことで、レクサスオーナーとしての特別なカーライフをご提供したいと考えています」(山本ゼネラルマネージャー)。

併設された「L SIDE CAFE」と会員制ゴルフスクール「Golf Studio f」にはどのような狙いがあるのか伺うと「今求められていることは車両を販売することだけでなく、お客様に快適な時間・場所、人と人との交流といった付加価値をご提供することだと感じています」と山本ゼネラルマネージャー。カフェは多

くの人の関心を持ってもらえるようレクサスオーナー以外も利用可能とし、ゴルフスクールは入庫中のお客様が整備中の時間を有効活用し、『待つ』ということを感じさせない場と位置付けることで付加価値を創出しています。

なお、「L SIDE CAFE」では日本の工芸家の活躍を支援するギャラリー企画展が開催されていました。「ホイールの造形や車体の色使いなど、自動車にもアートの側面があります。芸術作品に幅広く触れることはお客様の来店誘導だけではなく、幅広い知見を持つお客様と接するスタッフの教養を深める狙いもあります」と山本ゼネラルマネージャー。

お客様が価値ある時間を愛車とともに過ごせ、そして誰もが美しく豊かな空間に癒されるレクサス大阪福島は、レクサスの旗艦店舗として今後の活躍に期待がかかります。(取材日：2020年11月16日)



ショールーム



▲日本の伝統をモチーフとした調度品が上品な高級感を醸し出すショールームでお客様をお出迎え



▲高級感漂う納車ルームで、お客様に特別な時間を提供



▲大型ディスプレイを用いたバーチャルショールーム



▲キッズスペースがあり、親子で来店いただいても安心



▲お客様に車づくりを楽しんでいただけるような様々な種類のホイールやエアロパーツを展示



▲併設するゴルフスクールに加え、オリジナルのゴルフグッズも展示

カフェ



▲円柱状のガラス張りの建物がレクサス店初となる「L SIDE CAFE」



▲全面ガラスで明るく広々としたカフェ店内は、お客様に快適な空間と時間をご提供



▲シックで落ち着いた印象の店内はレクサスオーナーだけでなく、地域住民の憩いの場に

ギャラリー



▲工芸家の活躍を支援するギャラリー企画展の様子



図面でわかる! ここがポイント!

1 ストールですべての作業を完結できる!

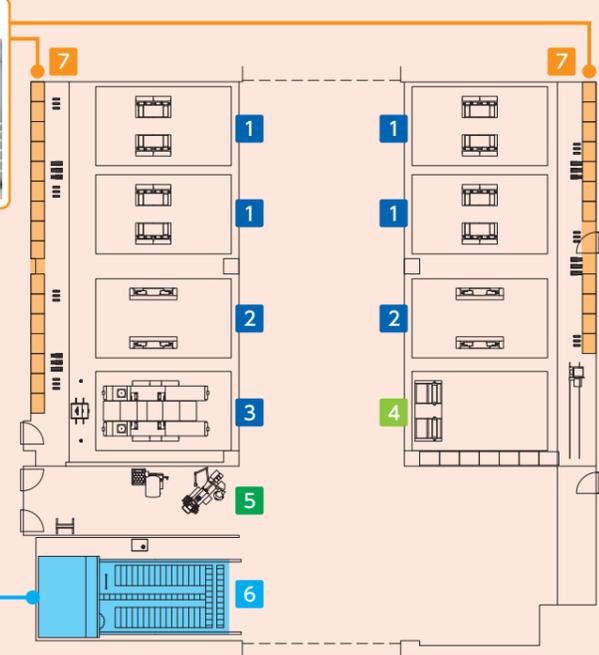
多目的収納キャビネット



整備ストール



屋内洗車場



- 1 アルネオリフト(アーム&プレートタイプ)×4基[スライド幅2,200mm仕様]
- 2 アルネオリフト(アームタイプ)×2基
- 3 マルチアライメントリフト×1基
- 4 車検ライン(ラインマスター+カラー画像処理方式手動ヘッドライトテスター+ハイブリッドテスター)[ai21連動]
- 5 タイヤチェンジャー×1基、ホイールバルンサー×1基
- 6 洗車ストール(門型洗車機+下部洗浄装置)
- 7 多目的収納キャビネット

営業担当者のココがポイント!

西日本最大級のレクサス店として、安全性を第一に作業効率を重視した店舗づくりをご提案させていただきました。各ストールにはデスクキャビネットを完備、各々のストールで整備及びデスクワークが完結できるようになっています。作業性だけでなく外観も損なわないようお客様と試行錯誤しました。最先端の店舗づくりのお手伝いができ、非常に光栄に思います。これからもお力になれるよう取り組んでまいります。



(左: 安達ワークショップリーダー、右: 大阪支店 川)



このページに掲載中の機器は左のQRコードよりカタログをご覧ください

安全を最優先した余裕のある空間設計で作業効率アップ

整備工場は白と黒でコーディネートされており、吊り下げリールや配管が中央の通路から見えにくいよう配慮されています。完成検査場はカラー画像処理方式手動ヘッドライトテスター“HLI-215”、“ハイブリッドテスター”を導入し、トータル車検システム“ラインマスター”で管理しています。整備ストールには“アルネオリフト”(レクサス仕様)のプレート&アームタイプを4基、アームタイプを2基、“マルチアライメントリフト”を1基導入し、計7つの整備ストールを設けています。いずれのストールも幅を広めに確保し、1ストールで全ての作業や事務作業などが完結する1つのワークショップとなるよう設計しています。

「既存店舗と比べ、非常に作業しやすいという声を現場のメカニックから聞いています。ストールの幅を広く設計したことで接触の危険性が減少し、安全性が向上、作業効率もアップしています」(安達ワークショップリーダー)。

また、静音システムを搭載した省スペース型の門型洗車機

“ゼクス”を導入し、入庫した全ての車両を洗車していますが、「住宅街の中に工場があるため近隣住民の方々にご迷惑をおかけしてしまうかと心配でしたが、静音システムのおかげでもとても静かです。その上、全長5mの車両も問題なく洗えます」と、全面的にご活用いただいています。また、ホイール直径とタイヤ幅を設定するだけでビード落としからタイヤ外しまで自動で行えるタイヤチェンジャー“トルネード”と、装着誤差が少なくロック作業を自動で行えるホイールバルンサー“サーキット7425”を、タイヤリフター付きで導入しています。「純正タイヤはもちろん、インチアップタイヤの交換作業にもすぐ対応でき、今まで外注していた作業を内製化することができました」(山本ゼネラルマネージャー)。「21インチホイールは非常に重いですが、リフターがあれば身体への負担を軽減でき、労働環境改善にも役立っています」と安達ワークショップリーダー。作業難度が高く損傷時の損害額も大きい大径タイヤ&ホイールの交換作業も安全に行えることを実感いただいています。これらの最新設備の導入は、お客様へのサービス向上はもちろん、従業員の作業環境改善について真摯に向き合っている結果と言えるでしょう。

整備工場

2 3



▲各ストールの幅を広めに確保することで、作業性・安全性が向上

2



▲アームタイプの“アルネオリフト”は下回り整備に最適

5



▲フルストローク式「エアロック」を採用したホイールバルンサー“サーキット7425”はオプションのタイヤリフターと組み合わせて省力化に寄与

5



▶オートマチック・デマウントモード搭載により、タイヤ外し作業を自動で行うことが可能な「イヤチェンジャー・トルネード」は作業者の省力化に貢献

4 7



▲完成検査場はトータル車検システム“ラインマスター”で管理し、検査業務を効率化

6



▲静音システムを搭載した省スペース型門型洗車機“ゼクス”は全長5mの車両が洗浄可能。下部洗浄装置で下回りもすっきり洗浄



▲垂れ壁で吊り下げリールを隠し、工場美観に注力



▲キャビネットにはテーブルがセットされており、事務作業も可能



▲キャビネット内には、集中廃油システムの端末が設置されており、廃油カートをキャビネット内に収納すると自動で廃油を回収

7



山形いすゞ自動車株式会社 東根営業所



●店舗情報
山形いすゞ自動車株式会社
東根営業所
山形県東根市神町1100番地
TEL：0237-48-7373
従業員：26名(メカニック11名)

●今回お話を伺った方
山形いすゞ自動車株式会社 取締役
東根営業所 所長 熊坂 政俊 様

東根営業所
サービス課課長 白川部 創 様

東根営業所
サービス課 大沼 史明 様



環境保護と作業効率アップを両立させ 誰もが快適に過ごせる最新鋭の店舗に



2020年5月に移転・新設オープンした山形いすゞ自動車株式会社 東根営業所は、山形空港のすぐそば、山形中央自動車道路・東根ICから約3kmの場所に構えます。

敷地面積は従来の3倍に拡張しながら、環境保護に最大限配慮し、メカニックの働きやすさも重視した最新鋭の工場になりました。

生産性向上に貢献！ バリエーション豊富なリフト機器

整備ストールは、半地下の空間で作業するため、ジャッキアップが不要な“フロアリフト”が並列に配置されており、オイル交換や点検整備、急を要する作業などに使用しています。さらに、2つの半地下スペースは左右に行き来できるよう空間がつながっており、省スペースで移動・取り出しも容易な“回転工具台車”を活用しながら、オイルチェンジャーや部品洗浄機、“プロペラシャフトリフター”、“ミッションリフト”などを共用しています。その結果「立って作業できるため身体への負担が少なく、車両のセッティングも容易になり、オイル交換の作業時間は従来の半分に減りました。さらに、ベテラン・新人問わず同程度の時間で作業できるようになっています」(白川部課長)。そのほかにも“4柱式ツインパワーリフト”を2基導入。“4柱式ツインパワーリフト”は入庫状況に応じて大型車と小型車の一般整備に充てていますが、「受台が滑らかに動き、アタッチメントも小さいため扱いやすい」(大沼様)とのことです。

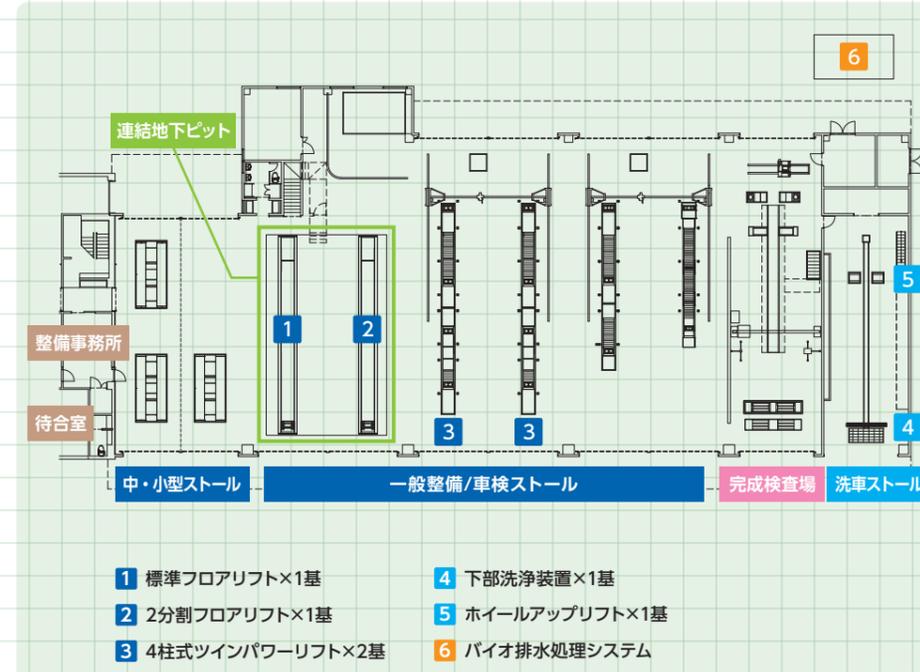
工夫が際立つ洗車ストール、 環境保護・工場美化に配慮した最新機器を導入

洗車ストールにも独自の工夫が数多く盛り込まれています。冬場にルーフの雪かきをしやすいようキャットウォークを設置したほか、洗浄ホースをレール滑車に吊り下げることで劣化を防止。また壁面の角に傾斜を設けることで、泥汚れが溜まりにくく掃除しやすいよう配慮しています。さらに、配管をホース処理することで共振を防ぎ、騒音を大幅に低減しました。環境保護と工場美化も徹底しています。20年先を見据えた全社的な方針に加え、近隣一帯が果樹園のため、バイオで洗剤分を分解する排水処理装置を導入。さらに工場全体の廃油・廃液を全自動で集中吸引・分別できる“FVシステム”で、作業の効率アップと省スペース化、油脂類の飛散防止を図っています。

メカニックのみならず 管理スタッフ、お客様の快適性にも配慮

働きやすさの観点から、整備ストールにはスポットクーラーとジェットヒーターを設置し、さらに各作業の進捗状況が把握しやすいよう工場内に工程管理システム(モニター)を導入しました。待合室にはリクライニングソファを用意し、ロールスクリーンで仕切ることにより個人が快適に過ごせるよう配慮も。整備機器・工具類の点検を毎日行い、サービス技能コンテストを年に1回開催するなど、たゆまぬ自己研鑽に取り組む同社。東根営業所も今後さらに進化していくことでしょう。

図面でわかる! ここがポイント! “フロアリフト”の半地下をつなげて工具を共用、作業時間半減!



営業担当者のココがポイント!

環境への配慮、メカニックの働きやすさを追求した素晴らしい工場づくりの実現をお手伝いすることができ、本当に嬉しく思います。フロアリフトの地下空間は他社にないほどの広さ・奥行きを有し、圧巻です。山形いすゞ様は機器のメンテナンスに関する意識も高く、日常点検も徹底しておりますので、お困りの際はすぐにサポートできるよう今後もアフターフォローをしっかり行っていきます。



(左：仙台支店 近江谷、右：白川部課長)



▲2基の“フロアリフト”の半地下をつなげ、広大な作業スペース兼収納として最大限活用



▲開口部には“シャッター式フロアリフト落下防止装置”を設置



▼壁の隅に泥汚れが溜まらないよう傾斜をつけ、清掃を容易に



▲入庫車両と作業内容に応じて2柱式、3柱式、4柱式を使い分け



▲機器の指定位置を決め、整理整頓を徹底



▲管を埋設し騒音を低減、雪落としに便利なキャットウォークも設けた洗車ストール



▲H O Z E N のバイオ排水処理システムで環境保護にも配慮



▲整備事務所から工場内が見えるよう内窓を設置



▲待合室にリクライニングソファとロールスクリーンを設け、ドライバーの憩いの空間に